

# 既存ツールの概要

---

# 情報共有のための既存ツール

名称	概要
ナビゲーションブック	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障害者自身の特徴やセールスポイント、障害特性、職業上の課題、事業所に配慮してほしいこと等をまとめて、事業主や支援機関に説明する際に活用するツール。</li> <li>○ 支援者によるアセスメント等を通じて、障害者本人が主体的に作成する。</li> <li>○ 発達障害者向けのツールとしてJ E E Dが開発したものだが、発達障害者以外も利用できる。</li> </ul>
地域就労支援における情報の取得と活用のガイドブック	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域関係機関の就労支援、地域連携、情報共有を一体的に支えるための情報支援ツールとして、J E E Dが開発。</li> <li>○ 共通様式として様式1から様式6まであり、様式2では、本人、家族、職場、地域の支援機関等がもつ必要のある共通認識を整理できる。</li> </ul>
就労移行支援のためのチェックリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 就労移行支援事業者が対象者について支援すべき事項を明らかにするためのツールとして、J E E Dが作成。</li> <li>○ 「必須チェック項目」（個別支援計画を策定するに当たって重視すべき項目）と、「参考チェック項目」（就労移行支援をよりよく進めるために参考となる項目）があり、個別支援計画を作成し、就労支援サービスを進めていく中で、対象者が就労に移行するための現状を把握することができる。</li> </ul>
幕張ストレス・疲労アセスメントシート（MSFAS）第3版	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 就労支援の場において、ストレス・疲労を把握し、対処方法を検討するツールとして、J E E Dが開発。</li> <li>○ カテゴリーごとにシートが構成されており、主な障害のパターンに応じて、各シートを柔軟に組み合わせて活用する。</li> <li>○ 職業相談にあたり、①基本情報を収集し、②自己理解を促進し、③具体的な対処方法を検討するために、各場面で活用できる。</li> </ul>
職業相談補助シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ハローワークを訪れる求職障害者に対する円滑な職業相談とあっせん計画（支援計画）の策定に資することを目的として、JEEDが開発。</li> <li>○ 求職者の属性情報や就業条件の希望等に加えて、自己理解の状況や通院・服薬の安定度、支援体制の状況、生活・労働習慣等の状況を記入・整理できる。</li> </ul>

## 既存ツールの項目①

### ①体調管理面

名称	項目
<b>ナビゲーションブック</b> <記載されることが多い項目>	○ 思考・行動の特徴（特徴的な考え方、ストレス場面（突然の予定変更）への対処等）
<b>地域就労支援における情報の取得と活用のガイドブック</b>	○ 取り組む必要がある自己管理（通院・服薬、病気や症状の悪化の警告サインとサインがあった時に行うこと等） ○ 病気や障害の進行や加齢を考慮した長期的な展望 ○ 医師の意見（医師・医療機関名、就労・復職の可否等）
<b>就労移行支援のためのチェックリスト</b>	○ 日常生活（起床、生活リズム、食事、服薬管理、外来通院、体調不良時の対処、自分の障害や症状の理解）
<b>幕張ストレス・疲労アセスメントシート（MSFAS）第3版</b>	○ 自分の生活習慣・生活リズムをチェックする（1日の生活リズム、食欲の有無、体重変化等） ○ ストレスや疲労を感じる状況について整理する（ストレス・疲労を感じる状況、その時のサイン、ストレス・疲労を感じる時にとる行動） ○ 病気（障害）に関する情報を整理する（通院先、体調を崩した時の状況・原因、再発・体調不良のサイン等）
<b>職業相談補助シート</b>	○ 生活に関する基本情報（起床・食事・睡眠等の生活リズム、健康面の自己管理） ○ 障害と健康管理に関する事項（障害の自己認識、通院の安定度、服薬管理）

## 既存ツールの項目②

### ②対人対応・コミュニケーション面

名称	項目
<b>ナビゲーションブック</b> <記載されることが多い項目>	○ 対人面の特徴（挨拶、返事、言葉遣い、話の聴き取り、相手の気持ちや考えの理解、会話等）
<b>地域就労支援における情報の取得と活用のガイドブック</b>	○ 雇用主に対する説明内容（戦力となれること等） ・ 上司や同僚など職場内での円滑な人間関係を維持すること、コミュニケーション、職場内で会話や議論をすること、チームワーク
<b>就労移行支援のためのチェックリスト</b>	○ 働く場での対人関係（挨拶、会話、言葉遣い、非言語的コミュニケーション、協調性、感情のコントロール、意思表示、共同作業）
<b>幕張ストレス・疲労アセスメントシート（MSFAS）第3版</b>	○ これまで携わった仕事について整理する（仕事の難易度、職場の人間関係、満足度、離職理由等） ○ MWS（ワークサンプル幕張版）実施時の気づき
<b>職業相談補助シート</b>	○ 労働習慣等に関する基本情報（質問・報告・連絡、職場内の他者との協調）

## 既存ツールの項目③

### ③作業遂行面

名称	項目
ナビゲーションブック ＜記載されることが多い項目＞	○ 作業面の特徴（指示理解、作業予定、計画・準備、作業耐性、集中力、持続力、安定性、作業の好み、作業結果の確認・質問、指示者への報告等）
地域就労支援における情報の取得と活用のガイドブック	○ 雇用主に対する説明内容（戦力となれること等） ・ 一般的な強み、アピールポイント、働く意識と取組、遅刻・早退・欠勤をしないで出勤すること、決められた時間の労働を行うこと、責任感、仕事で要求されている責任に十分に応えること、考える力、仕事集中に注意を集中すること、仕事に必要な技能を習得すること、職務として決められた課題を達成すること、危険のある事態や状況に適切に対処すること
就労移行支援のためのチェックリスト	○ 働く場での行動・態度（一般就労への意欲、作業意欲、就労能力の自覚、働く場のルールの理解、仕事の報告、欠勤等の連絡、出勤状況、作業に取り組む態度、持続力、作業速度、作業能率の向上、指示内容の理解、作業の正確性、危険への対処、作業環境の変化への対応） ○ 仕事の自発性、仕事の準備と後片付け、巧緻性、指示系統の理解、数量・計算、文字 【参考チェック項目】
幕張ストレス・疲労アセスメントシート（MSFAS）第3版	○ これまで携わった仕事について整理する（仕事の難易度、職場の人間関係、満足度、離職理由等） ○ MWS（ワークサンプル幕張版）実施時の気づき
職業相談補助シート	○ 労働習慣等に関する基本情報（1日4時間・週20時間以上の仕事を行えるだけの体力、安定した出勤、指示どおりの作業、質問・報告・連絡、職場内の他者との協調、自発的な作業、敏速で正確な作業、安全を考慮した仕事）

## 既存ツールの項目④

### ④労働条件に関する希望

名称	項目
<b>ナビゲーションブック</b> <記載されることが多い項目>	○ 就職・復職時の希望条件（職種、作業内容、作業環境、労働条件）
<b>地域就労支援における情報の取得と活用のガイドブック</b>	○ 何のために働くか ○ 無理なく安全に能力を発揮できる、希望の職種、仕事内容の詳細（勤務時間帯、通勤の条件、有効な配慮や支援、給与・保険の希望等）
<b>幕張ストレス・疲労アセスメントシート（MSFAS）第3版</b>	○ 収入と支出の状況を整理する
<b>職業相談補助シート</b>	○ 仕事の希望等に関する事項（仕事に関する希望・考え方、労働市場に対する認識）